

その1

※抽選年月日	※住宅名称 部屋番号等	受付番号	書類審査	実態調査
	住宅	※	※	※
	棟 号			

多治見市長 _____ 年 月 日

民間賃貸住宅家賃補助資格及び入居申込書

次のとおり民間賃貸住宅家賃補助及び入居を申し込み
します。

ふりがな _____
氏 名 _____
電 話 () 番 _____

本籍地		職業等	勤務先	名称
現住所	〒 _____ 方		所在地	電話 () 番
			勤務内容	

①入居する家族 (婚約者を含む)	続柄	氏 名	生年月日	職 業	年間所得金額 (円)	住宅手当の有無	申込者と別居中の者の住所
	本人					有 無	
						有 無	
						有 無	
						有 無	
	計	名	*住宅手当 有 の場合の1箇月当たりの受領額 _____ 円				

②現在住んでいる住宅	区 分	種 類	使用状況	畳 数 及 び 室 数
	(1)自己所有の家 (2)親・兄弟等所有の家 (3)勤務先の家(社宅等) (4)公営住宅等 (県・市・町・村・公社・公団) (5)一般の借家 (6)その他	(1)1戸建 (2)長 屋 (3)アパート (4)寮 (5)非住宅(住宅に改造したものは含まない。)	(1)間 借 (2)同 居 (3)下 宿 (4)その他	8畳間 6畳間 4.5畳間 畳間 1人当たり畳数 現在の同居者の みで計算する。

③現在同居している家族の続柄・年齢等	本人との続柄	満年齢	職 業	備考欄
	本 人			
	計	人		

◎裏面も記入してください。

※収入基準額 = (_____ 円 + _____ 円) - (_____ 円 × _____ 人 + _____ 円) = _____ 円

④ 現在住んでいる住宅で困っている理由（詳細に記入）	(1) 住宅でない建物（非住宅）	建物の状態		
	(2) 建物が保安上危険である	危険な状態		
	(3) 衛生上有害である	理由		
	(4) 隣室(家)との境が風致上良くない	}		
	(5) 間取りと家庭の関係から風致上有害である	理由		
	(6) 他の世帯と同居で不備である	理由		
	(7) 立ちのきの要求を受けている	理由 口頭、文書、訴訟 立ちのき期限 年 月 日		
	(8) 通勤が極めて不便である	通勤経路 所要時間 時間 分		
	(9) 収入に比較して家賃が高い	月額	円（食事・光熱費を除く。）	※収入の %
	(10) 現在の住居では親族と同居できない	理由		
	(11) 便所及び炊事場が極めて不便である	理由	炊事用蛇口 個 大便器 個 小便器 個	世帯共用 世帯共用 世帯共用
	(12) その他災害又は公共事業等による住居の除却等			
⑤ 上記の状態は 年 月 日頃からである				
⑥ 申込に当たっての確認事項 私及び同居者は暴力団員ではありません。 確認署名 _____				
現住所案内図（目標をわかりやすく）		現在の住まいの間取りを簡単に書いて下さい。		
北 ↑				

- 注 1 所得を証明する書類を添付すること。（別添）
 2 婚姻予約者については、婚約証明書及び入居誓約書を添付すること。
 3 ※印の欄は記入しないこと。
 4 （番号）の欄は、該当するものを○で囲むこと。

その2

誓 約 書

民間賃貸住宅家賃補助資格及び入居申込書の記載事項は事実と相違ありません。

万一、相違するときは家賃補助の権利を放棄いたします。

年 月 日

多治見市長

申込者 住 所

氏 名

⑩

婚 姻 予 定 証 明 書

申込者 住 所

氏 名

生年月日 年 月 日生

婚約者 住 所

氏 名

生年月日 年 月 日生

上記の両者は、 年 月 日に婚姻する予定であることを
証明します。

年 月 日

多治見市長

申込者の親の住 所

氏 名

㊞

婚約者の親の住 所

氏 名

㊞

- * 申込者又は婚約者に親がない場合は、いずれかの親の署名としてください。
- * 申込者及び婚約者の双方に親がない場合は、いずれかの親族の代表の署名としてください。

入 居 誓 約 書

私たちは結婚後、入居日以降3か月以内に同居することを誓約します。

年 月 日

多治見市長

申込者 住 所
氏 名

㊞

婚約者 住 所
氏 名

㊞